

平成30年3月 七管内漁船海難 計9隻

漁船海難隻数 (速報値)	
衝突	2
乗揚	1
転覆	2
運航阻害 ◆	2
浸水 ▼	1
その他 ■	1
合計9隻	

	県別内訳	
	3月	H30累計
山口県	0	0
福岡県	2	2
佐賀県	1	1
長崎県	4	13
大分県	2	5

県別内訳表は、各県に所在する海上保安部署の担当海域にて発生した海難の合計数を示しています。数値は速報値です。



漁船の転覆死亡事故発生

「転覆事故」5隻中、漁船2隻！1名死亡！！

< 事故事例 > **漁船(0.5t、2名乗組み)**

漁場向け航行中、次第に気象が悪化し、風が強くなり、波も高くなって来たにも関わらず、漁場の西側に入れば波も穏やかになり、大丈夫と考え、航行を継続していましたが、予想を上回る波の高さであったため、反転し、帰港中、左舷側から大波を受けて転覆。船長を含む乗船者2名は海中に投げ出され、1名の死亡が確認されました。



漂着した転覆漁船



曳航中の転覆漁船

注意！

【自船性能(耐波性能)の把握】
自分の船の波に耐える性能を十分把握しましょう！

【出港前の気象海気象の確認】
気象庁の注意報警報、海の安全情報の気象情報を確認し、絶対に無理はしないようにしましょう！

このくらいなら大丈夫！まだ行ける！は命取り・・・です。



七管区海難防止
キャラクター
「どんちゃん」